

科目区分	専門教育科目	科目名	プログラミング	科目コード	30105	担当者	森弘行	
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択	
						免許・資格要件		
科目の主題						成績評価の方法と割合		
プログラミング言語の働きを知り、作成手順を理解する。						提出物 (70%) 受講態度 (30%)		
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標		
						誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)
1.	プログラムが完成するプロセスを知る						○	
2.	各種アプリケーションの各種機能とプログラムの関係を知る						○	
3.	アルゴリズムを理解する						○	
4.								
5.								
授業方法								
Scratchによるアルゴリズム学習とExcel VBAによるプログラミング演習								
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)								
内容は継続性があるので、必ず前回授業の復習をしておく。プログラムは言葉ですので、使わないと忘れます。自分で問題を見つけて利用すること。(予習・復習3時間/週程度)								
授業計画								
第1回	Scratchによるプログラミングの1歩			第16回	例題プログラムの作成			
第2回	プログラムの基本構造			第17回	例題プログラムの作成			
第3回	プログラムの基本構造			第18回	例題プログラムの作成			
第4回	マクロとは			第19回	例題プログラムの作成			
第5回	マクロの作り方			第20回	例題プログラムの作成			
第6回	変数			第21回	グラフの作成			
第7回	条件分岐			第22回	フォームの作成			
第8回	反復処理			第23回	ユーザー定義関数			
第9回	Excelのセルを操作してみる			第24回	ユーザー定義関数			
第10回	シートやブックを操作する			第25回	例題プログラムの作成			
第11回	オブジェクトとプロパティ			第26回	例題プログラムの作成			
第12回	関数の活用			第27回	自由課題			
第13回	配列			第28回	自由課題			
第14回	ローカル変数とグローバル変数			第29回	自由課題			
第15回	イベント処理			第30回	自由課題			
教科書・参考書				受講生へのメッセージ				
すぐわかるExcelマクロ&VBA マネして使えるサンプル集, 立山秀利, KADOKAWA				プログラミングは問題意識を持つことから始まります。そして、失敗をしながら習得していきます。また、うまく動作したときの喜びを忘れないように。				